

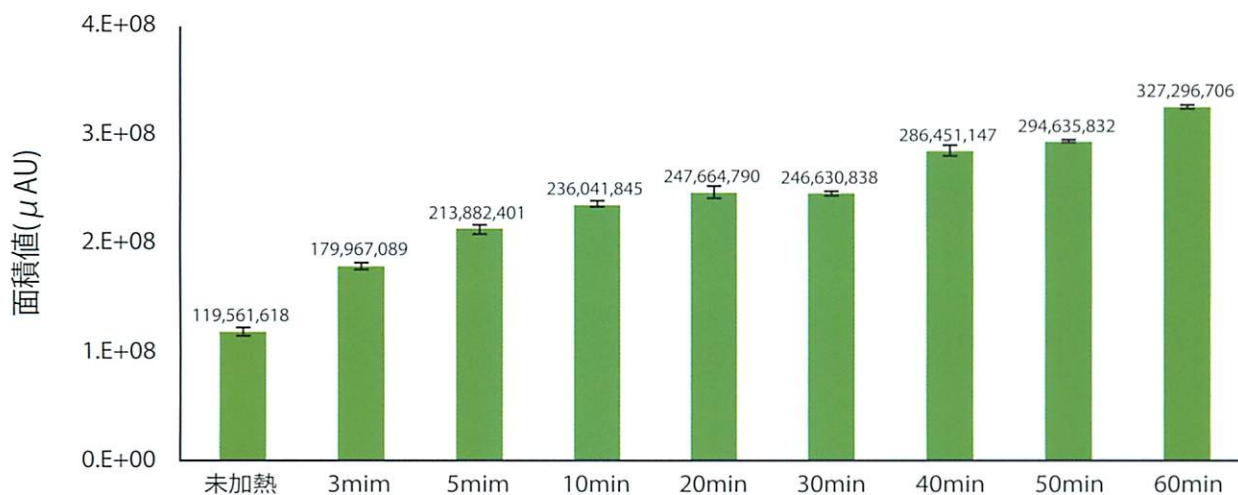
北海道大麦若葉エキス末

新規機能性成分「フィトール」

草の香りの成分の一つとして知られている。

加熱すると香りが増すが、その一つがフィトールであることを確認した。

(図；80℃で加熱した際の時間別含量の変化)



機能性報告例

● PPARαの活性化を介した抗肥満効果

Phytol directly activates peroxisome proliferator-activated receptor alpha (PPARalpha) and regulates gene expression involved in lipid metabolism in PPARalpha-expressing HepG2 hepatocytes. Tsuyoshi Goto et al., *Biochem Biophys Res Commun.* 2005 Nov 18;337(2).

PPARαが活性化することは脂肪酸のβ酸化(体内脂肪の代謝、分解)を促進することが示唆される。肝臓や骨格筋に多く発現していると言われている。

● 抗不安作用(睡眠時間延長)

エッセンシャルオイルの科学-精油の正しい知識と理解を深めるために-. フレグランスジャーナル社, 2008. P133~134, ISBN 9784894791374.

● エストロゲン様作用(ジテルペンアルコール類として)

新版 これ1冊できちんとわかるアロマセラピー. マイナビ出版, 2016. P32. ISBN 4839958416, 9784839958411.

● ビタミンE合成の前駆体(VEの原料)

Synthesis of α-tocopherol (vitamin E), vitamin K1-chromanol, and their analogs in the presence of aluminosilicate catalysts Tseokar-10 and Pentasil. Victor N. Odinkov et al., *Issue in Honor of Prof. Boris Trofimov. ARKIVOC* 2003 (xiii) 101-118.

● ビタミンK合成の前駆体(VKの原料)

The Synthesis of Naturally Occurring Vitamin K and Vitamin K Analogues. Abell et al., *Current Organic Chemistry*, 2003, 7, 1-15.